

農業日和

実るほどに頭を垂れる

猛暑から一変、九月は急に肌寒い気候となりました。体調を崩すクラブ員もいたのでは無いでしょうか。三年生にとっては、十月中旬から始まる就職試験に向けて、履歴書の最終確認や面接練習の追い込みなど、まだまだ緊張が続く時期でもありません。努力を惜しまないで下さい。

農作物にとっては、九月の気温の変化が重要で、イネでは登熟歩合に大きく関わります。現在、本校の水稲も順調に生育し、稲穂が黄金色に色付き、頭を垂れ始めています。本号ではこの一ヶ月程の期間に行われた農業クラブ活動や実習の様子などを取り上げました。農業クラブ員一人一人の実りが大きなものであるよう、今後の活動の意識付けをしてほしいです。



マスコットキャラクター「のうくっく」



ずっしりと実り、頭を垂れる稲穂(9/28)



昼夜の気温差で、黄金色に色づいた水稲

第22号

発行：修明高校農業クラブ
令和2年9月30日

生産流通科畜産班

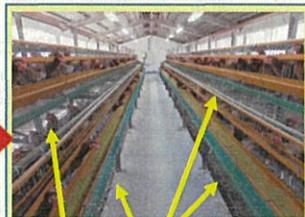
卵の販売再開

8月に卵用鶏の総入れ替えをしました。入れ替えた時は、約500羽の鶏がすべて「大びな」であり、約1ヶ月程は卵を産みませんでした。しかし、今月に入り、多くが「成鶏」となり安定して産卵し、数も確保できたので販売再開となりました。生徒たちが実習の中で心を込めて飼育管理した鶏卵は、町内のスーパーマーケットや飲食店、校内で販売しています。

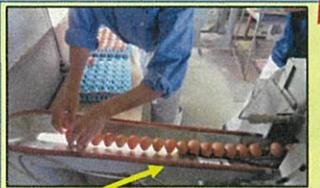
【採卵から商品になるまでの流れ】



約500羽が毎日450個ほど産卵する。



計8本のベルトコンベアで集卵。



洗卵機にかけ、洗浄＆選別する。



回転するブラシでほこりを落とす。



サイズごとに選別される。



丁寧にパックに詰めて完成。

【ちょっとマメ知識 ～意外と知らない卵について～】

実は、卵には上下の向きがあります。卵のどがつている方を鋭端、丸みを帯びている方を鈍端と言います。鈍端には気室と呼ばれる空気の部屋があり、そこで卵が呼吸をしています。従って鈍端を上にした方が鮮度が長持ちすることになります。



生産流通科野菜班

スマート農業実証に参加

9/18(金)と9/25(金)の両日、吉野家ファーム福島(白河市表郷)にて、「労働力不足の解消に向けたスマート農業実証」が行われ、野菜専攻生7名も参加しました。18日はGPS機器を使用した無人機による耕運等といった労働力省力化の実証体験、25日はドローンによる薬剤散布・ラジコン式草刈機の説明と実証が行われました。新しい農業に触れる機会となりました。



機械による省力化(ハクサイの定植)



指導を仰ぎながら、生徒が運転。



GPS機器(誤差1cm以内でとても正確)



操作はタッチパネルで行い、とても簡単!



農業散布ドローン。全長約2m、重量約20kg。



「ドローンは安全で作業効率UP!」



「簡単操作で慣れれば、まさにラジコンカー気分。」



「木の周りなど、細かな部分も刈れる!」

第2回コレージュ・ド・修明 開催

8/28(金) 社川農場にて、コレージュ・ド・修明が開催されました。受講生7名と作物専攻生6名がダイコンの播種を一緒に行いました。コレージュ・ド・修明の受講生は、普段は自分の区画で農作業をしています。この日は専攻生も受講生も、汗を流しながら会話も弾み、ともに交流できた、よい機会となりました。



「暑いですが、一緒に農業しましょう！
よろしくお願いします!!!」



「なかなか一緒に作業できないので、
とても新鮮な気持ち☆」



生徒が受講生に教える場面も☆



ハイ、チーズ! 最後は、受講生と記念撮影♪

農林水産大臣より激励状

9/9(水)本校校長室にて、農林水産大臣からの激励状を農業クラブ会長須藤天心くん(3-2)が頂きました。これは、今年度農業クラブの各競技大会が中止となる中、例年と変わらず実習をはじめとする学習に打ち込む農業クラブ員全員を激励するものです。当日来校された東北農政局の方2名に、須藤会長からも感謝の言葉や普段のクラブ員の頑張りを伝える等、終始穏やかな雰囲気でした。なお激励状は校長室前に掲示したので、いつでも見に来てください。



「食」の基盤であり国の基
です。若い皆さんが主体
的な学習を続け、農業や食
に係る仕事を志し、たゆ
まぬ研鑽を重ねておられ
ることを頼もしく思っ
て
農林水産大臣(一部抜粋)
江藤 拓



他にも
いろいろな活動をしています!
(今後記事として取り上げます)

【生産流通科】

- 野菜班: 秋野菜の収穫とともに、今後も視察を実施します。
- 草花班: 猛暑の夏を乗り越え、シクラメン等も順調に生育中。
- 作物班: イネをはじめ、秋の収穫に向け順調に生育中です。
- 畜産班: 仔牛の「ゆきちゃん」、体重170kgに成長。
- 植物バイオテクノロジー班: グロキニアの培養を開始。

生徒5ヶ月の「ゆきちゃん」

【食品科学科】

- 農畜産加工班: ブドウジャムを製造販売。郷先生まで。
- 製菓製パン班: 今後もパンを製造販売。内田先生まで。
- 実験乳加工班: 香辛料とトマトの加工特性の実験。

県内産ブドウで製造したジャム(300円)



左から
2-3 大崎 颯人 くん
2-2 山形 祐貴 くん
2-3 和知 詩 さん

みんなのご意見、お待ちしております!

実習などのようすを発信!

クラブ員の皆さんは、修明高校のHPを見ていますか?本年度より、農業科でも「学科紹介」として実習の様子や農業クラブ活動等を掲載しています。進路に悩む中学3年生や一般の方々にも私たち農業科の学習内容を知ってほしいからです。特に今年には文理科・商業科とともに科の紹介動画も作成し、先日行われた中学生学校見学会でも紹介しました。皆さんも閲覧し、家庭での話題にはいかがですか?

修明高校HPの学科紹介から
紹介動画が見られます。
(もちろん文理科・商業科も!)

生産流通科



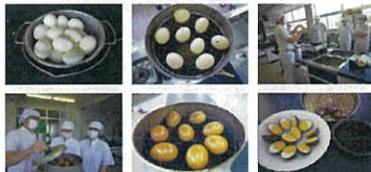
生産流通科の紹介ページ

生産流通科では、田舎から様々な種類の野菜・果物を収穫しており、生徒たちは再び肉類を通して農産物の魅力を発信しています。
ここではそのような活動の様子や各授業の様子などを紹介しています。



実習内容も紹介しています。

朝から6時、その後、火止めの
バスモーター内の音が響くまで運送機がずーっと回って、完成。



食品科学科



本号の
制作者



今後の予定

(状況により延期・中止等有)

- 10/12(月): フレッシュ農業ガイド講座(1-2)
- 10/20(火)~22(木): 全国大会(静岡県) → 中止
- 11/7(土): 危険物取扱者試験@東京第一ホテル新白河
- 11/11(水): 農業祭 → 中止
- 11/19(木): 校内農業クラブ役員選挙